

ATTAS KING

NEWモデル アッタスキング

11月12日(金) 発売予定



あのシャフトの「つかまり」を超えろ

3つのつかまりで「最高=KING」の飛距離を

四軸シートの採用でボールをつかまえる

手元部分に四軸シートを採用。初代「ATTAS」以来の四軸シート採用になります。四軸シートは復元力が強い素材です。

手元部分に使用することによって、切り返し時にシャフト手元部にかかったしなりを戻そうという力が加わります。

その四軸シートの力がシャフト全体を自然と走らせることになり、ボールをつかまえるようにシャフトが動きます。

先先中系調子でボールをつかまえる

あのシャフトとは・・・ATTAS ブランドの中で一番ボールをつかまえてくれるシャフト、先中調子の「ATTAS CooL」です。

コンセプトにあるように「あのシャフトのつかまりを超えろ」という意味でも CooLのつかまりを超えるために今回は「先先中調子」という先中よりも先が走る先先中調子に設定し、ATTAS史上一番のつかまりを生み出します。

またシャフト先端を単純に柔らかくしてしまうとヘッドのMAX化に対応できないため、先端に高弾性高強度素材である「M40X」を採用し、MAX化されたヘッドのポテンシャルを活かしながら飛距離のKINGへと導きます。

柔らかい打感でボールをつかまえる

四軸シートを手元部に使用することによってボールを強振した際に手に伝わる振動が四軸方向に分散され打感が柔らかくなる印象を与えます。

手に伝わる打感が柔らかくなると手に伝わる硬さが軽減され緊張感がなくなります。「緊張感=体の硬直」となりスイングが鈍くなり、先調子系シャフトに良く起こるチーピンといったミスが起こりにくくなります。

また手に伝わる振動を少なくすることによって体への負担を軽減し、18ホールを最大飛距離でゴルフ場のKINGへと導きます

モデル	FLEX	重量 (g)	トルク (度)	BUTT径 (mm/inch)	K.P.
ATTAS KING 4	R	48	5.7	15.25 / 0.600	□-
	SR	49	5.4	15.30 / 0.602	□-
	S	50	5.4	15.35 / 0.604	□-
	X	53	5.4	15.40 / 0.606	□-
ATTAS KING 5	R	56	4.3	15.30 / 0.602	□-
	SR	57	4.3	15.30 / 0.602	□-
	S	58	4.3	15.35 / 0.604	□-
	SX	59	4.2	15.40 / 0.606	□-
	X	61	4.2	15.45 / 0.608	□-
ATTAS KING 6	SR	65	3.6	15.30 / 0.602	□-
	S	66	3.5	15.35 / 0.604	□-
	SX	67	3.5	15.35 / 0.604	□-
	X	69	3.5	15.40 / 0.606	□-
ATTAS KING 7	S	73	3.5	15.30 / 0.602	□-
	X	76	3.5	15.35 / 0.604	□-

長さ / 1,168mm / 46inch TIP径 / 8.5mm / 0.335inch
スペックはメーカーの計測方法による基本数値です。重量誤差は±3g。

40,000円 (税別)

